

平成 28 年 11 月 14 日

各位

会 社 名 株式会社学研ホールディングス 代表者名 代表取締役社長 宮原 博昭

(コード:9470 東証第1部)

問合せ先 執行役員 財務戦略室長 安達 快伸

電話 03 (6431) 1016

学研グループ中期経営計画「Gakken2018」策定のお知らせ 〜持続的成長へのテイクオフ〜

このたび2ヵ年計画「Gakken2018」(2017年9月期~2018年9月期)を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

1. 前2ヵ年計画「Gakken2016」レビュー

(1) 総括

2014年11月に発表した2ヵ年計画「Gakken2016」では、当期間を「成長軌道に乗せるための再構築フェーズ」と位置付け、①出版事業の選択と集中(不採算分野の段階的縮小、教育分野へのシフト)、②新しい教育サービスの開発(教育ICTプラットフォームの構築、電子出版の推進、海外拠点の設立)、③高齢者福祉・子育て支援事業の利益確保と開設ペースの加速などの重点施策に取り組んでまいりました。

その結果、出版事業の構造改革や高齢者福祉・子育て支援事業の事業成長などにより、売上高、営業利益の目標を達成しました。また、電子出版に関しては、事業立ち上げ3年目にあたる2016年9月期に黒字化し、教育総合ポータルサイト「学研ゼミ」についても2016年7月よりサービスを開始しました。

(2) 定量目標及び実績

(単位:百万円)

	16年9月期	16年9月期	計画比	
	計画	実績	差異	
売上髙	96,000	99, 049	3, 049	
営業利益	2,600	2,732	132	
営業利益率	2.7%	2.8%	0.1%	
当期純利益	1,300	1,368	68	

(※当期純利益:親会社株主に帰属する当期純利益)

※16 年 9 月期計画の数値は 2014 年 11 月に発表した 2 ヵ年計画「Gakken 2 0 1 6」の業績目標です。

2. 中期経営計画「Gakken2018」の概要

(1) 新 2 ヵ年計画「Gakken 2018」の位置づけ

成長軌道に乗せるための事業再構築に目途が立ち、新 2 ヵ年計画では、スローガンを「持続的成長へのテイクオフ」と定め、中長期的な成長と株主・投資家重視の経営を重点目標と位置付け、 持株会社制移行後の最高益更新を目指してまいります。

(2) 経営目標

本計画最終年度の 2018 年 9 月期の経営目標は、売上高 1,100 億円、営業利益 35 億円、当期純 利益 21 億円としております。

また本計画から、売上高営業利益率に加えROEを経営目標として定め、収益力や資本効率の向上に努めてまいります。

(単位:億円)

	16年9月期	17年9月期	18年9月期	21年9月期
	実績	計画	計画	目標
売上髙	990	1,030	1,100	
営業利益	27	29	35	
営業利益率	2.8%	2.8%	3.2%	4%以上
当期純利益	13	16	21	
当期純利益率	1.4%	1.6%	1.9%	
ROE	4.2%	5.3%	7%	8%以上
配当性向	40.2%	_	_	30%以上

(※当期純利益:親会社株主に帰属する当期純利益)

(3)経営方針

下記四点を主要経営方針に定め、「持続的成長による企業価値向上」を図ってまいります。

【方針】

- ① 「教育分野」~ブランド再構築によるさらなる成長と収益基盤の盤石化
- ② 「医療福祉分野」~事業拡大と収益力の向上
- ③ 経営基盤の強化
- ④ 資本効率の向上と株主還元

収益性を高め 2018 年 9 月期にROE 7 %を達成 (5 年後にはROE 8 %以上) キャッシュ創出により株主還元を拡大 (5 年後の配当性向 30%以上)

(4) 報告セグメントの変更

二大事業ドメインを「教育分野」・「医療福祉分野」とし、顧客視点・バリューチェーン重視の アプローチから報告セグメントの再編成を行うとともに名称も変更しました。主な変更は、以下 の通りです。

- ① 医学看護出版 を「医療福祉サービス事業」に移管
- ② 「その他」のうち、シナジー効果が見込める事業を4セグメントに移管

③ 事業ドメインの名称変更

旧)教育ソリューション ⇒ 新)教育分野

旧)高齢者福祉・子育て支援 ⇒ 新)医療福祉分野

④ セグメントの名称変更

旧)教室・塾事業 ⇒ 新)教育サービス事業

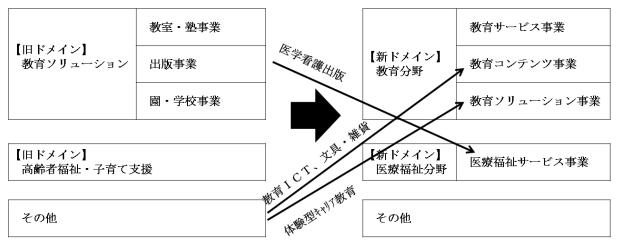
旧)出版事業 ⇒ 新)教育コンテンツ事業

旧)園・学校事業 ⇒ 新)教育ソリューション事業

旧)高齢者福祉・子育て支援事業 ⇒ 新)医療福祉サービス事業

【旧セグメント ~2016年9月期】

【新セグメント 2017年9月期~】



(5) 事業戦略の概要

事業セグメント別の主な戦略は以下の通りです。

【教育サービス事業】

・学研教室 法人契約教室の拡充

既存教室の地域教育拠点化「学研スクエア」

・進学塾 「自立型新個別システム」の開発と全国展開

【教育コンテンツ事業】

- ・出版 学習参考書、児童書領域の一層の強化、シェアアップ
- ・出版プラス 教育総合ポータルサイト「学研ゼミ」のコンテンツ拡充と普及
- ・デジタル 大学受験用映像教材「学研プライムゼミ」の講座拡充と販路拡大

【教育ソリューション事業】

- ・幼稚園・保育園 商品の競争力強化、知育教室の普及拡大
- ・小中高校 新学習指導要領対応商品への参入

【医療福祉サービス事業】

- ・介護 介護事業の拠点数拡大と新サービスの提供(認知症予防教室・配食事業)
- 保育 保育園・学童施設の拠点数拡大と保育人材の安定的な確保
- ・医療 看護・介護分野の書籍、e-ラーニングコンテンツの開発強化

(6) セグメント別事業計画

セグメント別事業計画は以下の通りです。

セグメント別業績目標		16年9月期	17年9月期	18年9月期
		実績	計画	計画
教育分野	売上髙	77, 006	80,000	84,000
	営業利益	2, 401	2,300	2,800
	営業利益率	3. 1%	2.9%	3.3%
教育サービス事業	売上髙	27, 492	28,500	29,000
	営業利益	1, 403	1, 250	1,300
	営業利益率	5. 1%	4.4%	4.5%
教育コンテンツ事業	売上高	32, 683	34, 500	36,000
	営業利益	669	650	900
	営業利益率	2.0%	1.9%	2.5%
教育ソリューション事業	売上高	16, 831	17,000	19,000
	営業利益	329	400	600
	営業利益率	2.0%	2.4%	3.2%
医療福祉分野 医療福祉サービス事業	売上髙	18, 908	20,000	23,000
	営業利益	330	550	700
	営業利益率	1.7%	2.8%	3.0%
その他	売上高	3, 132	3,000	3,000
	営業利益	1	50	0
	営業利益率	0.0%	1.7%	0.0%
승 計	売上髙	99, 049	103,000	110,000
	営業利益	2, 732	2,900	3,500
	営業利益率	2.8%	2.8%	3.2%

※本資料には、将来の事業計画に関する記述が含まれております。こうした記述は、当資料の作成時点における経済環境や事業方針等の一定の前提に基づき作成しております。従って、実際の業績がこれらの事業計画とは異なるリスクや不確定要素が存在することを予めご承知おき下さい。

以上